

平成20年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		情報システムの運営			20年度予算コード	1	整理番号	24	枝番号				
担当部課名	政策経営部 情報システム課		コード	000700	昨年度 整理番号	7,8							
係名			連絡先 電話番号	1703									
上位施策名		No	79	地域と行政の情報化									
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	41 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	5	政策番号	3	施策番号	2	事業コード	1,2
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理		<input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業		根拠法令等							
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区職員、情報システム課が管理するハードウェア及びソフトウェア		(1) 杉並区個人情報保護条例 (2) 杉並区電子計算組織の管理運営に関する規則 (3) 杉並区電子計算組織管理運営要綱									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	杉並区が実施する各種事務事業を効率的に行うため、電子計算機、関連機器及びネットワーク機器の有効活用を図るとともに、それらの維持管理を行う。			事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 情報システム機器等を常に良好な状態に保ち、各課の事務事業の効率的執行の確保及び職員個人の職務遂行能力・生産性向上を図る。								
	活動指標名(式)	(1) 電子計算機総使用時間 (2) パソコンの設置台数			成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 端末装置の使用状況 (2) クラウドノリエア探作が可能になつた職員及び部課数(人数)								
区分		単位	18年度 実績	19年度 計画		20年度 計画	目標値 22年度	目標値に対する19年度の達成率%					
指標	活動指標(1)		時間	62,610		71,898							
	活動指標(2)		台	2,660	2,660	2,734	2,734						
	成果指標(1)		回	40,225,223		42,091,429							
	成果指標(2)		個	4,750	4,750	4,750	4,750						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,220,354	2,551,719	2,480,960	2,478,140	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)					
	(内) 投資的経費等		千円	19,464	13,680	11,327	1,000						
	(内) 委託費		千円	1,112,525	1,439,945	1,382,335	1,320,533						
	職員数(常勤 非常勤)		人	37.14	36.00	39.19	38.00	活動指標(2)、成果指標(2)については、各年度までの累計数値である。 平成20年度以降より解り易い数値に変更を予定している。					
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)	千円	336,488	329,040	358,197	347,320						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0						
	総事業費 + +		千円	2,556,842	2,880,759	2,839,157	2,825,460						
	単位あたりコスト(-)÷		円	40,527		39,331							
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都等からの支出金		千円									
特定財源計 +		千円	0	0	0	0							
差引:一般財源 -		千円	2,556,842	2,880,759	2,839,157	2,825,460							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0							
19年度の主な取組み		内 容				規模	単位	事業費(千円)					
		情報システム機器等の賃貸借				1	式	967,105					
		情報システム機器等の保守委託				1	式	482,885					
		情報システムの構築・運用				1	式	899,449					
		ネットワーク回線使用料				1	式	89,608					
		その他 (サーバ室電源工事、消耗品購入等)				1	式	41,913					

平成20年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 24 枝番号

19年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 19年度達成率%		活動指標(2)の 19年度達成率%	102.8	19年度予算 執行率%	97.2
		なし					
前年度の改革案の取り組み状況 (20年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		安定したネットワーク運用に努め、庶務事務システム稼動により事務処理の効率化に寄与した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	当初は、電子計算機による大規模、大量一括処理が電算処理の主流であったが、ネットワーク化の拡大やパソコンの普及に伴い、電算処理形態はオープン系システムによる事務処理の個別化が進んでいる。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	なし					
	今後の予測	情報通信技術の飛躍的な進展は今後も続く予想される。整備済の環境であっても再構築や、セキュリティ対策の強化などコスト増の要素は耐えない。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由)	理由: 情報システムは、各事業を執行していく上でなくてはならない道具となっている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる() 成果向上のための方策 手段・方法の変更(具体的内容)	理由または具体的内容: 理由または具体的内容: 業務の電算処理化だけでなく、各課が運用している個別システムの情報部門への統合や共通基盤化を進める。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: 区の情報システムの運用管理を実施する事業のため。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ある [手段・方法の変更] (具体的内容)	理由または具体的内容: システムそのものの合理化(整理・統合)や一体的運用を図る。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している(^)	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者(^)	協働等による成果と課題(実現していない場合は具体的理由と今後の方策) 今日の情報システムの維持管理には、民間事業者の力が必須である。一方柔軟で迅速な対応には行政直轄の運用も必要である。そのため					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容)	には、人材育成が不可欠である。					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 情報化アクションプランに基づき、電子計算組織運用の全体最適化と情報の高度利用を推進する。	
21年度方針	(1) 21年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input checked="" type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 増減なし <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由	情報化アクションプランに基づき、様々な計画の検討が開始され、実現のために初期投資が必要となる。